

科目名		施工方法			
担当教員		町田、清野		実務授業の有無	有
対象学科		電気電子工学科	対象学年	1年	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	講義	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		各種電気工事の施工方法を学習する。			
学習目標 (到達目標)		電気工事士試験の施工方法分野の理解。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		2021年版 第二種電気工事士筆記試験模範解答集 電気書院出版 他			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	施設場所と工事方法			施設場所及び各種工事の種類を学習。	
2	ケーブル配線工事			ケーブルの種類、支持、施工方法を学習。	
3	金属管工事			金属管の種類と選定、施工方法について学習。	
4	合成樹脂管工事			合成樹脂管及び合成樹脂可とう管の施工方法を学習。	
5	フロアダクト工事			フロアダクトとボックス付属品、施工方法を学習。	
6	金属ダクト工事			施設場所の制限、使用電線の学習。	
7	ライディングダクト工事			施工方法、接地の学習。	
8	引込口諸工事			引込口の工事施工法の学習。	
9	電動機配線工事			電動機配線の施工方法を学習。	
10	電気工事士試験問題演習			電気工事士筆記試験問題演習。	
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
平常点	課題	評価試験		たくさんある電気工事の種類を学習しましょう。	
5 %	5 %	90 %	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		電気技術者として4年の実務。第1種電気工事士			